



使用方法

A-dec 311、411デンタルチェアー

著作権

© 2020 A-dec Inc. All rights reserved.

A-dec Inc.は、市販性の暗黙的な保証や特別な目的への適用を含む(ただしこれに限定されない)、この資料に関する保証を行うものではありません。またA-dec Inc.は、本書に含まれる誤りや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本文書の情報は、通知なく変更される場合があります。本文書について不適切な記載を見つけた場合には、当社まで文書にてご連絡ください。A-dec Inc.は、本文書に誤りが無いことを保証するものではありません。

本文書の如何なる部分もA-dec Inc.の事前の文書による許可なくして、写真複写、記録もしくは何らかの情報の蓄積及び情報検索方式を含むどのような方法であれ如何なる種類のものであっても電子的もしくは機械的な方法で複写、改ざんもしくは提供してはなりません。

登録商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-decロゴ、A-dec 500、A-dec 300、Cascade、Cascade Master Series、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、およびRadiusは、米国およびその他の国におけるA-decまたはその関連会社の登録商標です。また、A-dec 400、A-dec 200、Preference Slimline、reliablecreativesolutionsもA-dec Inc.の登録商標です。本文書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号には、A-dec Inc.の専売情報であるものがあります。これらの記号の使用は、その全体または一部であっても、A-dec Inc.から明示的な書面による許可を得ない限り、固く禁じられています。

規制に関する情報

当局により指定された規制情報については、『規制情報、仕様、および保証使用方法』(部品番号(P/N)86.0221.05)を参照してください。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。

製品サービス

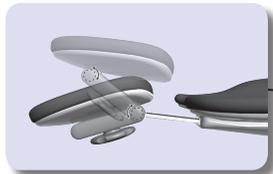
製品の保守点検については、最寄りのA-dec取扱店にご連絡ください。保守点検の詳細または正規販売代理店の所在地については、A-decにお電話いただくか(米国またはカナダでは1-800-547-1883、その他の国では1-503-538-7478)、www.a-dec.comを参照してください。

本書で取り扱う機種とバージョン

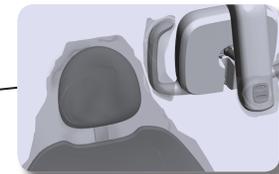
機種	バージョン	説明
311	B	デンタルチェア—
411	A	デンタルチェア—

内容マップ

ヘッドレスト.....6



バリア..... 10



旋回ブレーキ.....9



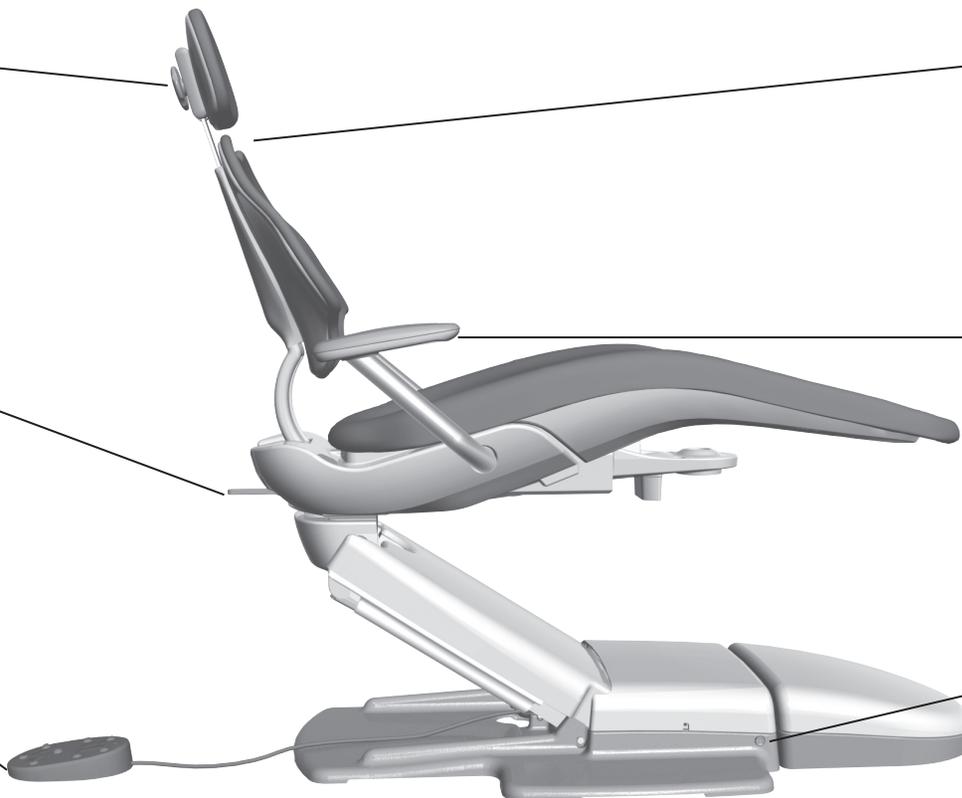
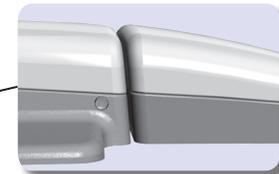
アームレスト8



チェアールのコントロール4



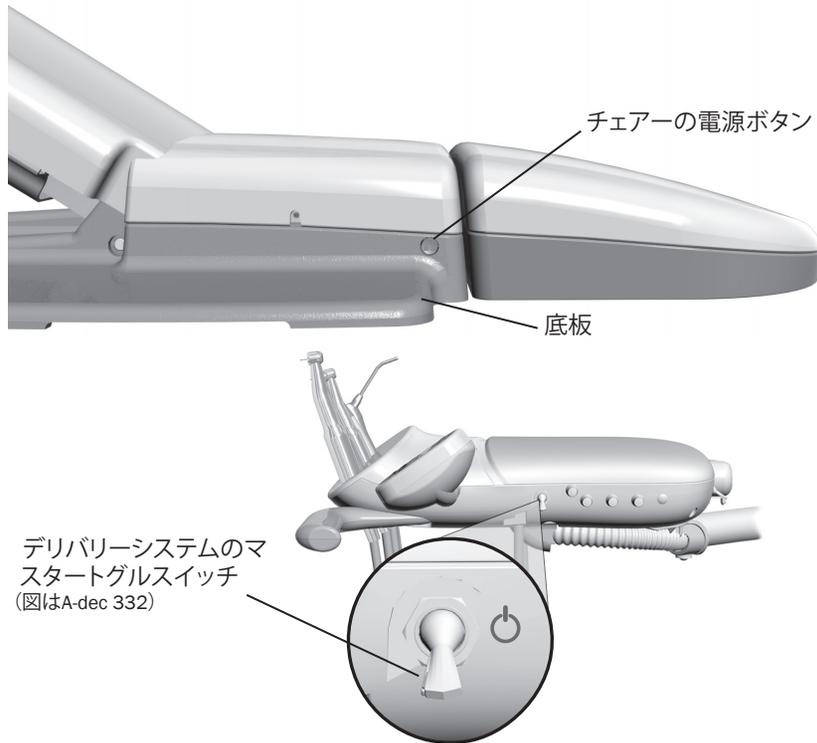
電源ボタン2



操作/調節	2
クリーニング/保守	10
仕様と保証.....	12

操作/調節

電源オン/オフ



チェアーのみの構成

チェアーのみの構成の場合は、チェアーの電源ボタンを押して電源のオン/オフを切り替えます。

デリバリーシステムとサポートシステムを備えたチェアー

チェアーにシステムが取り付けられている場合は、マスタートグルスイッチを使って、電源、水、空気をオンに切り替えます。通常、マスタートグルスイッチはデリバリーシステムの下にあります。デリバリーシステムのないチェアーではサポートセンターまたはフロアボックスに付いている場合があります。

システムの電源が入らない場合は、チェアーの電源ボタンを押したことを確認してください。マスタートグルスイッチでシステム電源を制御するには、チェアーの電源がオンになっている必要があります。

電源をオフにする場合

エネルギーを節約するため、1日の診療が終わった後、あるいは長時間使用しないときは電源をオフにしてください。

電源オン/オフ (続き)



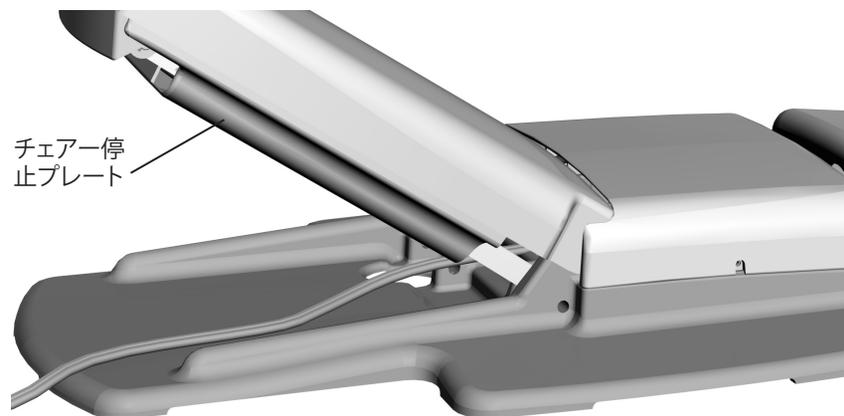
タッチパッドとステータスライト

システムに電源が入り、使用準備が完了すると、タッチパッドのA-decロゴが点灯します。ステータスライトが点滅する場合は、安全機能によってチェアの動きが中断されている可能性があります。詳しくは、「チェアの安全機能」を参照してください。



タッチパッドの機能について詳しくは、デリバリーシステムの使用方法を参照してください。

チェアの安全機能



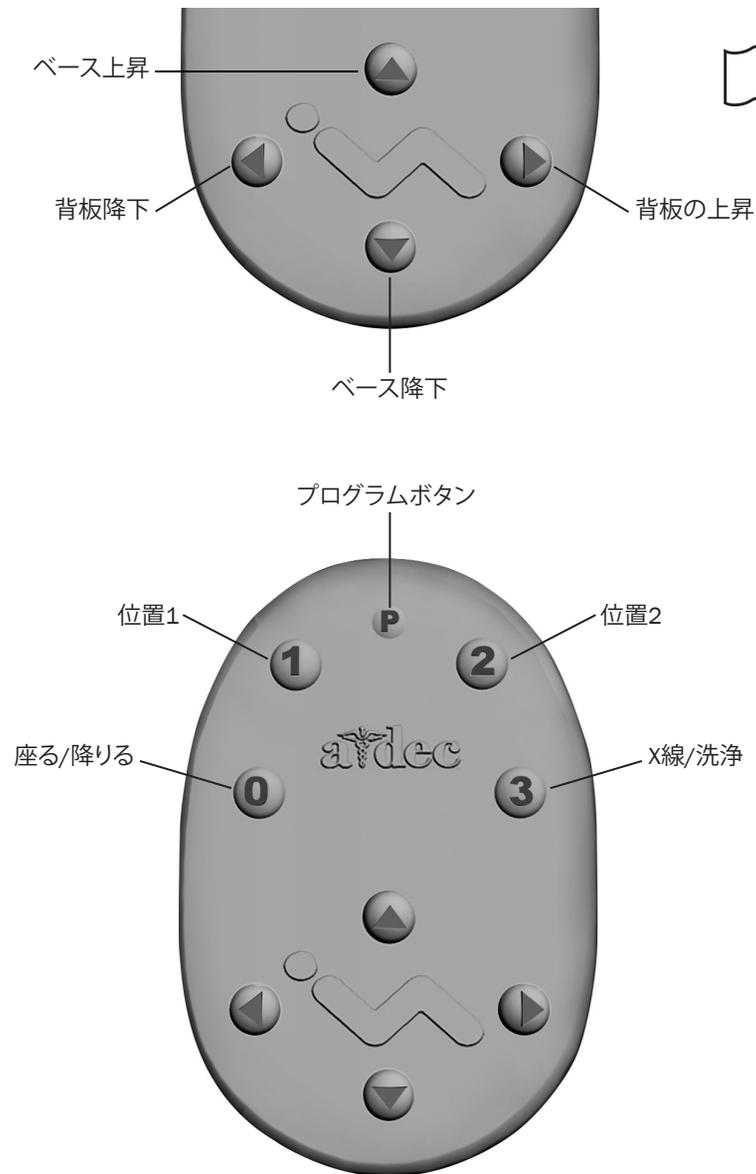
A-decデンタルチェアとシステムには、安全性を向上するように設計された機能がいくつか組み込まれています。停止スイッチを起動すると、チェアを停止したり、チェアが動かないようにしたりすることができます。チェアの動きが妨害されないようにするには：

- 障害物となりそうなものをチェアおよび接続モジュールの下から取り除きます。
- フットコントロールディスクまたはレバーを押さないようにします。
- ハンドピースをホルダーに適切に収めます。

チェアが不意に停止する場合

上記の対策を確認し、状況を改善してください。障害物のためにチェアの下方向への動きが停止する場合は、タッチパッドかフットスイッチを使用してチェアを上げて障害物を取り除きます。

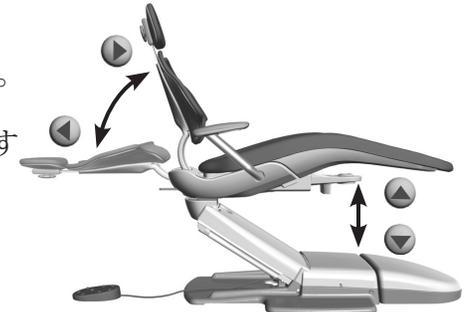
チェアーのコントロール



A-decのタッチパッドとフットスイッチでは、チェアーを同じように動かすことができます。タッチパッドのコントロールについて詳しくは、デリバリーシステムの使用方法を参照してください。

フットスイッチの手動制御

チェアーが希望のポジションになるまで、矢印ボタンを押し続けます。水平方向の矢印ボタンでは、チェアーの背もたれを上げ下げできます。垂直方向の矢印ボタンでは、チェアーベースを上げ下げできます。

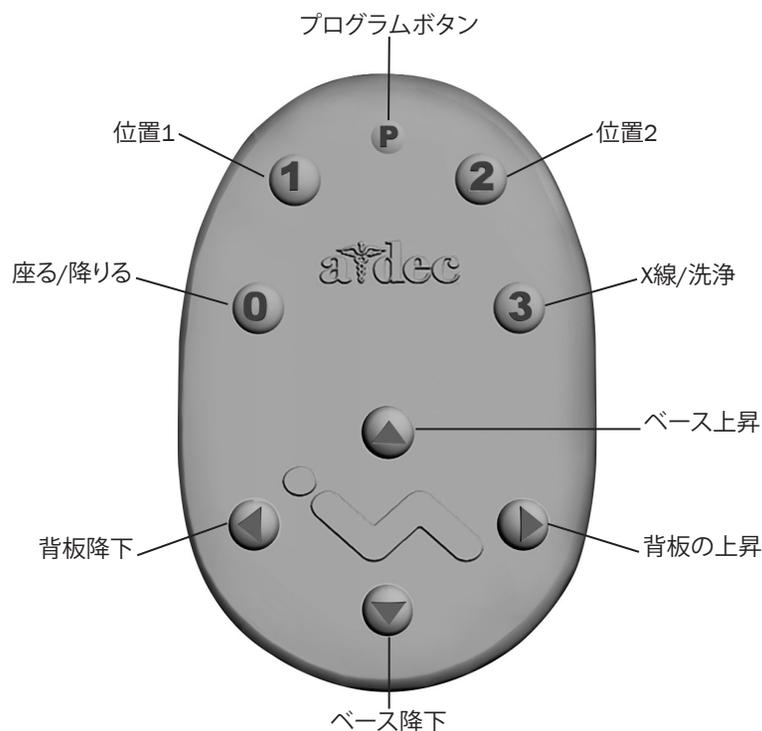


フットスイッチのプログラム可能コントロール

プログラム可能ボタンを押して放し、チェアーをプリセットポジションに移動します。これらのボタンは、次のように初期設定されています。

アイコン	ポジション	初期設定
①	座る/降りる	チェアーを患者の着席/離席の位置に合わせます。
②	位置1	チェアーのベースと背もたれを下げます。
③	位置2	チェアーのベースを下げて背板を上げます。
④	X線/洗浄	チェアーをX線または洗浄のポジションに動かします。もう一度押すとチェアーを前のポジションに動かすことができます。

チェアのコントロール(続き)



警告 患者が座って安全な状態であることを確認してから、手動でチェアを操作するか、プログラム可能チェアコントロールを使用してください。チェアの稼働中に患者から目を離さないでください。特に小さな子どもや体の不自由な患者には、常に細心の注意を払ってください。プログラムされた動きの最中にチェアの動きを止めるには、フットスイッチまたはタッチパッドのいずれかのチェアポジション設定ボタンを押します。

ボタン0、1、2のプログラム変更

座る/降りるボタンと治療ボタン(①、②)にプリセットされているチェアポジションを変更するには:

1. 手動操作でチェアを希望のポジションに調節します。
2. **P** を押して離します。ビーブ音が1回鳴り、プログラムモードがオンになったことを知らせます。
3. 5秒以内に、プログラムを変更するチェアポジションボタンを押します(たとえば、**1** を押します)。ビーブ音が3回鳴り、新しい設定がプログラムのメモリーに記憶されたことを知らせます。

X線/洗浄ボタン

X線/洗浄ボタン(③)は、チェアを動かして患者をまっすぐに座らせ、レントゲンを撮ったり、患者がスピットンを使えたりするようにします。③ を再度押すと、チェアがX線/洗浄前のポジションに戻ります。

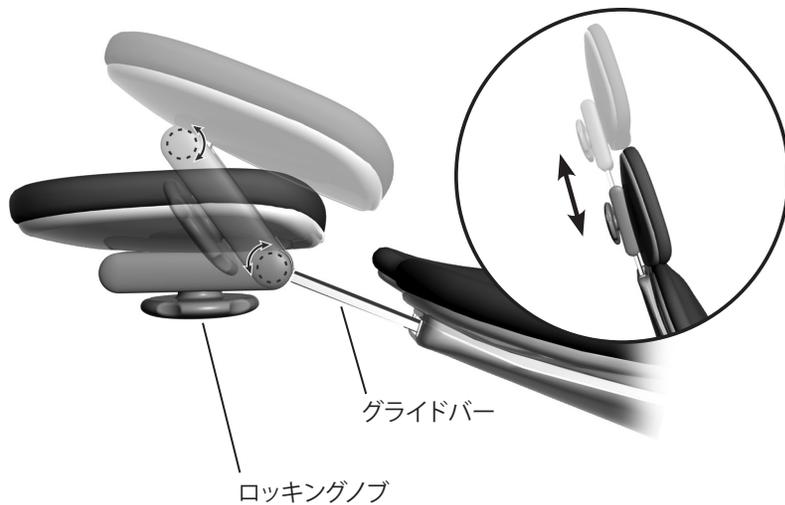
③ は、プログラム可能なその他のチェアプリセットボタンと同じように機能するようにプログラム変更できます。機能を変更するには:

1. **P** と **3** を同時に3秒間押したままにします。
 - ビーブ音が1回鳴るということは、**3** が別のプログラム可能チェアプリセットボタンと同じように設定されたことを表します。
 - ビーブ音が3回鳴るということは、**3** がX線/洗浄プリセットと同じように設定されたことを表します(X線/洗浄と以前のチェアポジションとの間で切り替わります)。
2. その他のプログラム可能ボタンのように **3** のプログラムを変更して別のチェアポジションを割り当てるには、上記「ボタン0、1、2のプログラム変更」の手順に従います。

座部を下げる速度

チェアの座部を下げる速度を落とすことができます。座部を下げる速度を落とすには、A-dec正規販売代理店にお問い合わせください。

二重接続型ヘッドレスト



二重接続型ヘッドレストは、口腔内に手が届きやすくするとともに、患者が心地良く治療を受けられるように、位置をさまざまに調節できます。

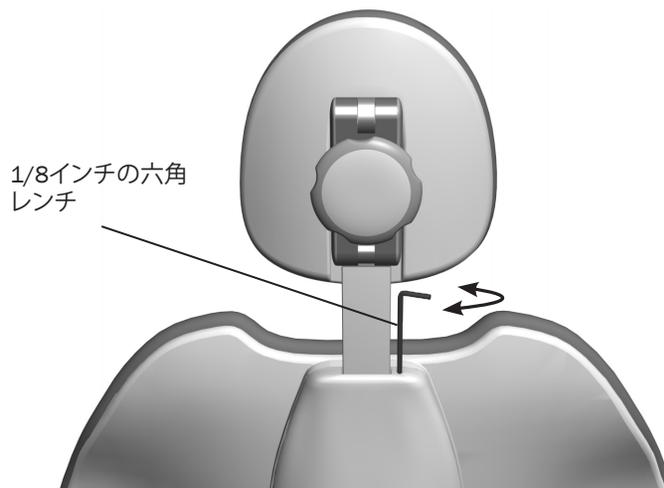
ガイドバーを使って、患者の座高に合わせてヘッドレストの位置を調節します。ヘッドレストの高さを調節するには、ヘッドレストを引き上げるか押し下げて、希望の高さに合わせます。ガイド式のヘッドレストクッションも、高さ調節に使えます。



警告 グライドバーが推奨される最大限の高さを超過すると、グライドバーの患者側の部分に警告ラインが見えます。この警告ラインが見える位置では、ヘッドレストは使用できません。

ロックノブの働きにより、ヘッドレストをどの位置にでも調節することが可能です。ロックノブを反時計回りに回してヘッドレストを外してから、適切な位置にヘッドレストを合わせます。ヘッドレストを希望の位置に合わせ、ノブを時計回りに回転して固定します。

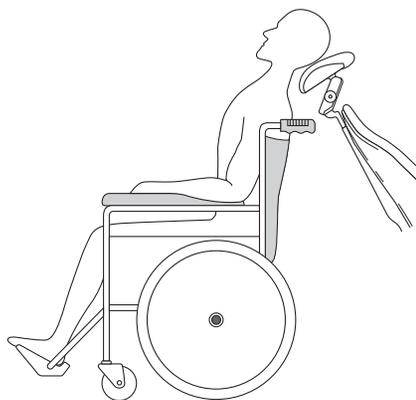
ヘッドレストのガイドバーの張力



ヘッドレストが下向きに動いてしまったり、上下しにくい場合は、ガイドバーの張力を調整する必要があります。

張力を調整するには、1/8インチ六角レンチを使います。張力調整ネジを時計回りに回して抵抗を大きくするか、または反時計回りに回して小さくします。

車椅子用のヘッドレストポジション



車椅子用にヘッドレストのポジションを調整するには:

1. デンタルチェアからヘッドレストを取り外します。
2. ヘッドレストを180度回転させてガイドバーを止まるまで背板の中のスライドさせます。
3. 必要に応じてデンタルチェアを旋回させ、背板を完全に直立した位置にします。
4. 背板を合わせるように、車椅子とデンタルチェアを配置します。
5. デンタルチェアを上下に動かして、ヘッドレストの高さを調節します。
6. 車椅子の車輪をロックします。

患者のポジショニング



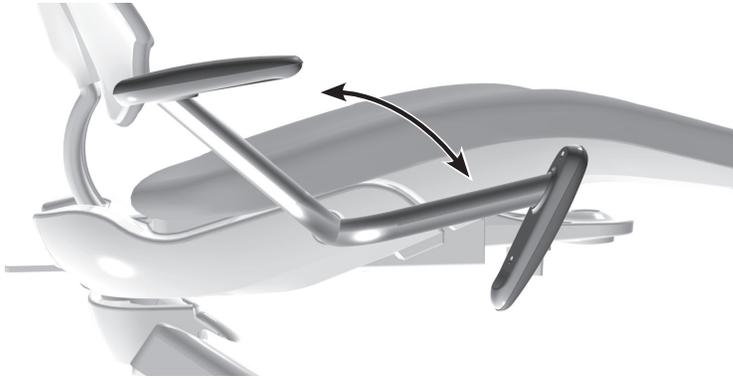
患者がチェアに正しく座った状態にするには、チェアにできるだけ深く腰掛けてもらうようにします。これによって、腰の支えとヘッドレストを最適な位置に調節できます。

快適な状態を保つために、患者には前腕をアームレスト上に置くか、体の上で楽に折りたたむようにしてもらいます。



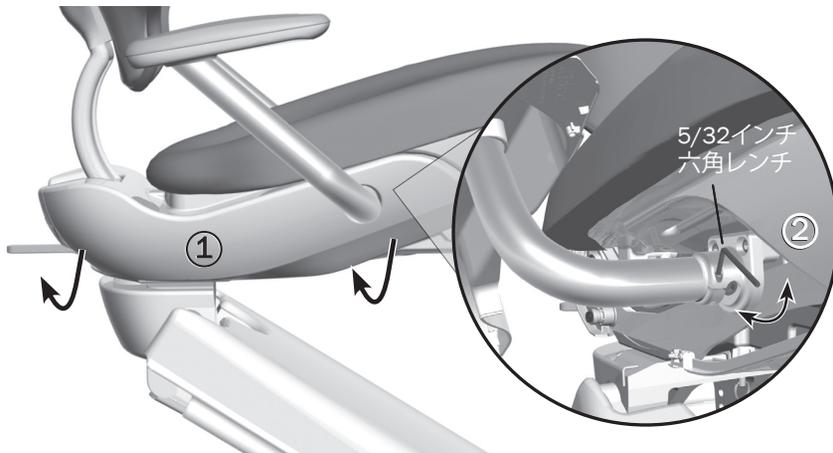
警告 チェアを動かすときには、患者がアームレストの後ろや背板の下に腕を下ろさないように注意してください。

2ポジションアームレスト



アームレストを邪魔にならない位置に動かして、患者がチェアに乗り降りしやすいたり、アームレストを完全に下げてオペレータのアクセス性を高めたりできます。アームレストを押ししたり引いたりして、前後の位置に移動させます。

アームレストの回転張力



アームレストが緩くなった場合、または動かしにくい場合は、回転張力を調整できます。各アームレストを調整するには：

1. カバーの左側と右下側を引いて、チェアのサイドカバーを取り外します。調整ネジにアクセスできるように、カバーを引いて邪魔にならないようにします。
2. 5/32インチ六角レンチを使って、アームレストの張力を締めるときは時計回りに回し、緩めるときは反時計回りに回します。少し調整するだけで、張力が大幅に増減します。

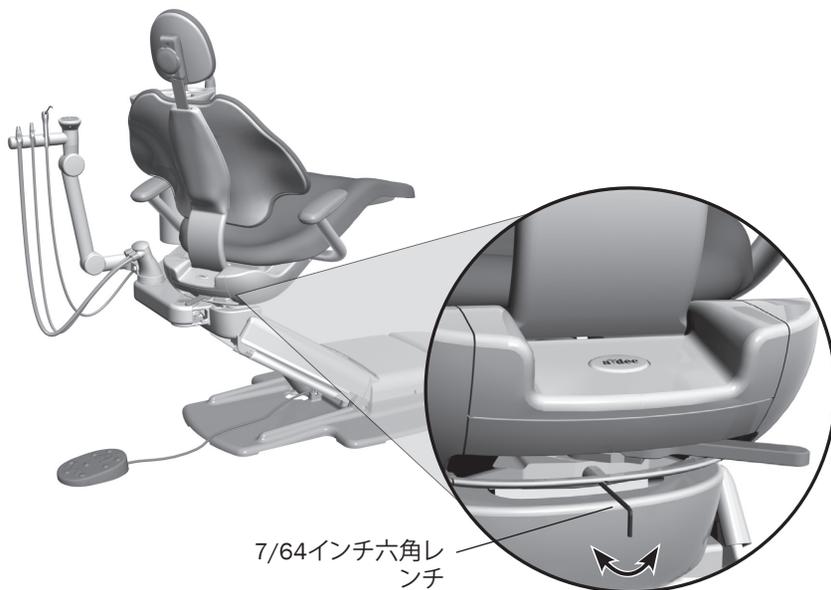
チェアの旋回ブレーキ



旋回するチェアは中心から左右に30°の範囲で自由に回転します。チェアの旋回ブレーキはチェアの回転を制限し、治療中にチェアが動かないようにします。

旋回ブレーキを解放するには、ブレーキレバーを右方向に引きます。ブレーキをかけるには、ブレーキレバーを左方向にしっかりと引きます。

チェアの旋回ブレーキの張力

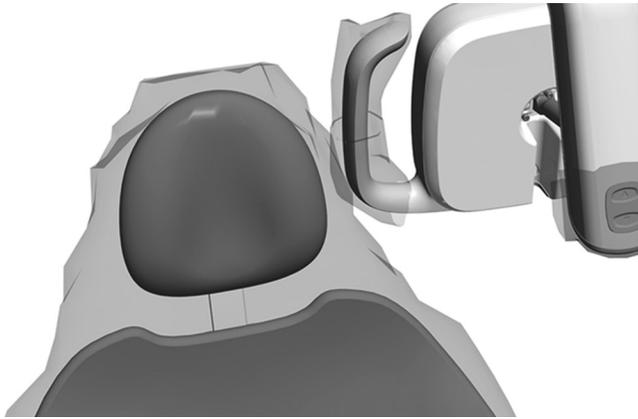


ブレーキがかかっているにもかかわらずチェアが左右に旋回してしまったり、ブレーキを解除しているときに動かしにくい場合には、旋回ブレーキの張力を調整します。張力を正しく調整すれば、ブレーキハンドルを十分効かせるとブレーキハンドルは中央の位置に来ます。調整を行うには次のようにします。

1. ブレーキハンドルを右方向に動かします。
2. チェアに背板取り付け部がある場合は、チェアを旋回させて調整ネジにアクセスします。
3. 7/64インチ六角レンチを使い、ブレーキ抵抗を強めるには張力調整ネジを時計回りに、緩めるには反時計回りに回します。少し調整するだけで、張力が大幅に増減します。

クリーニング/保守

バリア保護



注 バリアの適切な使用と廃棄については、バリアメーカーの指示書を参照してください。

A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。器具接触面とは器具その他の無生物の物質が接触する場所を指します。

米国では、米国食品医薬品局 (USFDA) の定める医薬品適正製造基準 (CGMP) に従って生産されたバリアを使用する必要があります。米国以外の地域では、医療機器に関するそれぞれの規制に従ってください。



重要 (バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合の) 人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法については、A-dec器具滅菌取扱説明書 (P/N 85.0696.05) を参照してください。

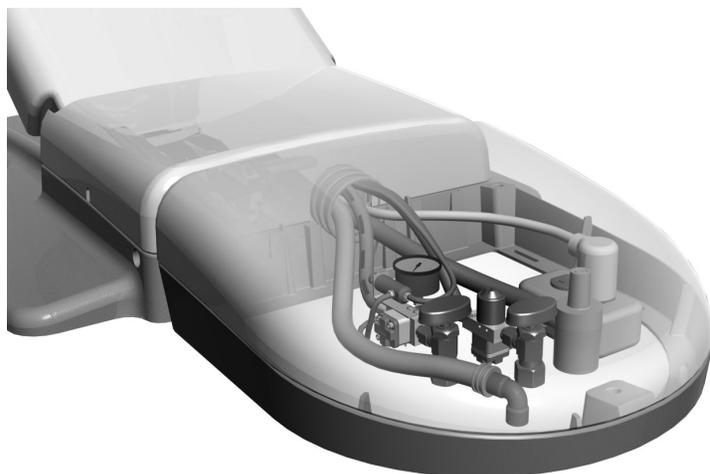
張地



注意 家庭用漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)や、塩素、イソプロピルアルコール(容量基準で25パーセントを超えるもの)、または過酸化水素が含まれるその他の製品を使用して張地をクリーニングまたは消毒しないでください。劣化を速め、張地を損傷することがあります。

A-dec張地の品質を保つには、化学薬品に頼らずに、バリア保護カバーを使用します。バリアは張地の寿命を大幅に延ばし、高級感のある外観とソフトな感触を保つのに役立ちます。張地をクリーニングするときは、中性洗剤と水を使います。装置表面に滅菌剤を使うのは、バリアに支障が生じたとき、または張地に目に見える汚れが付いたときだけにしてください。詳細は、A-dec器具滅菌取扱説明書を参照してください。

ユーティリティ



A-decチェアーマウント式デリバリーシステムのユーティリティは、チェアの下
の曲線型フロアボックス内にあります。これらのユーティリティの保守につ
いては、システムの使用方法を参照してください。チェアのための構成の場
合も、電源コードやコンセントを隠すためのフロアボックスが装備されてい
ることがあります。アクセスするには、カバーを持ち上げてフロアボックスのフ
レームを外します。



注意 カバーを取り外したり交換したりする場合は、配線や配管
を損傷しないように注意してください。交換したカバーがしっかりと
取り付けられていることを確認してください。

仕様



チェアーの最大耐荷重

患者の体重: 181 kg (400 lb)



重要 チェアーの付属品の重量制限、電氣的仕様、記号の意味、その他の規制に関する情報については、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号(P/N)86.0221.05)に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。



注 仕様は予告なく変更されることがあります。要件は地域によって異なる場合があります。詳細はA-dec取扱店にお問い合わせください。

保証

保証に関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号(P/N)86.0221.05)に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのドキュメントライブラリから入手できます。



 **A-dec本社**

2601 Crestview Drive
Newberg, Oregon 97132
United States

電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内
電話：+1.503.538.7478 米国/カナダ国外
www.a-dec.com

A-dec Australia

Unit 8
5-9 Ricketty Street
Mascot, NSW 2020
Australia

電話：1.800.225.010 オーストラリア国内
電話：+61.(0).2.8332.4000 オーストラリア国外

A-dec China

A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.
528 Shunfeng Road
Qianjiang Economic Development Zone
Hangzhou 311100, Zhejiang, China

電話：400.600.5434 中国国内
電話：+86.571.89026088 中国国外

A-dec United Kingdom

Austin House, 11 Liberty Way
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ
England

電話：0800.ADEC.UK (2332.85) イギリス国内
電話：+44.(0).24.7635.0901 イギリス国外



86.0546.05 Rev C
発行日 2020-03-05
Copyright 2020 A-dec Inc.
無断複写・複製・転載を禁ず。